

## 開催記録

### 1. 件名

令和元年度かめやま若者未来会議 第9回メンバー会議

### 2. 日時

令和2年2月19日(水) 午後6時30分から

### 3. 場所

市役所本庁舎 3階 理事者控室

### 4. 参加者

メンバー:4人

事務局:伊藤、松村

### 5. 事項

#### (1)あいさつ

アイスブレイク

(「自分を褒める! みんなを褒める!」をテーマに、日本の若者は自己肯定感が低い・インポスター症候群の人が多と言われる中で、自分のよいところをみんなに発信するとともに、メンバーからもその人のよいところを言い合い、自分のよいところを再発見しました。)

#### (2)お知らせ

・若者まちづくりサミットについて

令和2年2月1日、2日に一般財団法人日本青年館の主催で行われた若者まちづくりサミットの内容をみんなで共有しました。

・かめやま文化年応援団員について

令和2年度がアクションイヤーとなるかめやま文化年2020のボランティアスタッフとして活動する「かめやま文化年応援団員」にかめやま若者未来会議として登録することを決めました。

・リニア亀山市民会議シンポジウムについて

3月15日に開催されるリニア亀山市民会議シンポジウムでのパネルディスカッションにおいてかめやま若者未来会議のメンバーがパネリストの1人として登壇することが決定し、若者会議メンバーへのイベントの周知等を行いました。(後日、イベントは新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、中止となりました)

#### (3)まちづくりアイデア(政策提言)について

今年度の目標であるまちづくりアイデア(政策提言)に向けて、これまでのメンバー会議での議論(亀山市のよいところや課題)を踏まえて、具体的に亀山市が今後どのようになっていけばよいか、どうしてほしいか、若者未来会議の活動としてどんなことをしていきたいかなどを話し合いました。

大きな方向性

## ○情報発信

SNS・キャッチコピー・市内案内

⇒ ①亀山には豊かな自然、古いまちなみ、亀山城跡など歴史的資源がある。私たちが知らないだけで映えるスポットはたくさんあるはず②亀山には隠れ家的なよいお店(飲食店)がある・・・よいキャッチコピーをつけて SNS で発信し、#でつながるようにしたい。活動の中で自分たちも地元の新しい部分を発見でき、亀山に住んでいる人、亀山を訪れた人にも亀山はよいところと思ってもらえる。

## ○若者の拠点・活動

居場所づくり・楽しいイベント

⇒ 自分たちの活動を活発にしながら、自分たちの存在を知ってもらうとともに、活動を通じて他の若い世代にも楽しんでもらいたい。どんなイベントや活動があれば、もっと楽しい亀山になるかの調査をしたい。小中高生とも関わりながら活動を進めたい。

## ○名物・物産・観光

インパクトのあるもの

⇒ SNS での発信を集めたものが名物・物産・観光につながると思う。  
キャラクターを作り、統一的な PR ができればよい。

## 6. 総括

アイスブレイクでは、「自分やみんなを褒める」をテーマに意見を言い合いました。自分を褒めたり、褒められたりすることに慣れておらず、恥ずかしそうにしていたですが、自分やみんなのよいところを改めて発見・確認でき、よい機会となりました。

また、2月に開催された若者まちづくりサミットの内容について共有するとともに、今後の活動に役立てばとかめやま文化年応援団員への登録を決めました。

さらに、まちづくりアイデア(政策提言)のとりまとめに向けては、前回会議までの会議で方向づけた視点、○情報発信○若者の活動・拠点○名物・物産・観光の詳細について、どのような取り組みを行っていけばよいかなどを話し合いました。次回以降のメンバー会議においては、今回の意見のさらに詳細について協議していきます。

